

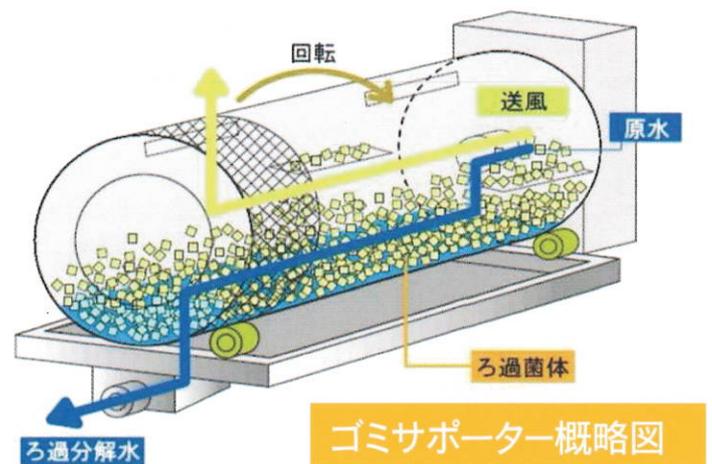
SDGsを推進し、世界へ躍進!

GOMI SUPPORTER

ゴミサポーター

ホテル・給食センター・食品工場などの 大量の生ごみ・し渣を分解消滅処理!

生ごみを溜めない、運ばない、燃やさないをコンセプトに、生ごみを発生源で分別処理することを基本に考えたシステムです。「臭う」「メンテが大変」「ゴミの分別が出来ない」「大型装置が作れない」といった従来の生ごみ処理機のイメージを一新しました。従来の生ゴミ処理機は、パドルを回転させ攪拌するため、大量処理しようとするとうパドルに負荷がかかりすぎて、大型化が不可能であったのに対し、攪拌に負荷が、かからない、軸なしドラムを回転させるだけの超ローテクなため、故障もなく、メンテナンスも容易となりました。回転ドラムと特殊高性能接触材、ファンとの組み合わせにより、微生物を極限まで活性化させ、破砕機で破砕した生ゴミを水と炭酸ガスに分解消滅します。国内外のホテル、ショッピングセンター、食品工場、マンション、集落排水処理場など、15年以上の稼働実績があります。



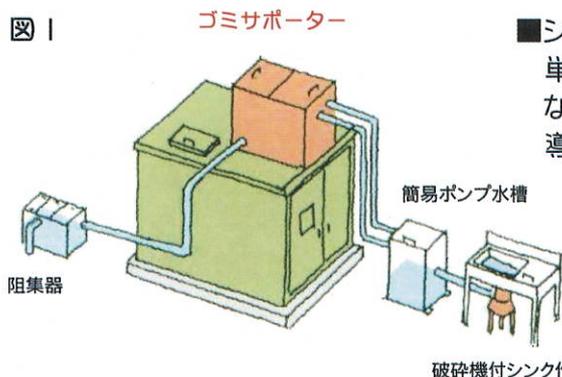
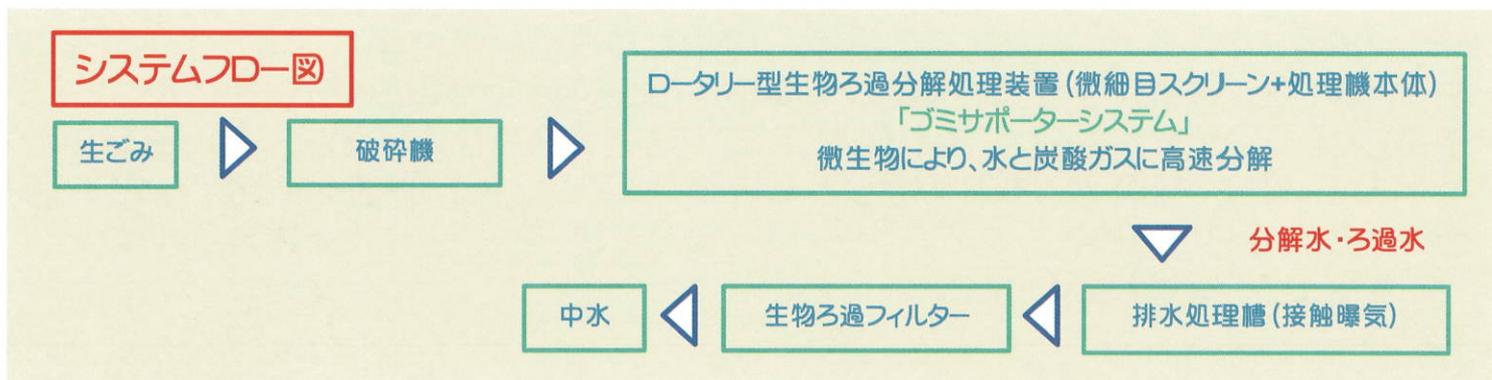
臭わない・低ランニングコスト 生ごみ処理システムの用途

- ◎ 1日 500Kg 以上の生ごみ処理に困っているところ
- ◎ 貝殻、動物の骨、卵の殻など従来の生ごみ処理機で処理できなかったものを分解処理したい。大量のゴミから分別ができない。
- ◎ 生ゴミ、産廃処分費用を大幅に低減したい
- ◎ 余剰汚泥を大幅に減らして、産廃コストを下げたい
- ◎ 排水処理にかかる薬品代、電気代を大幅に削減したい
- ◎ 浮上分離装置から出るスカムを産廃しないで、分解消滅&消臭したい
- ◎ ゼロミッションで地球に優しいエコな優良企業を目指したい

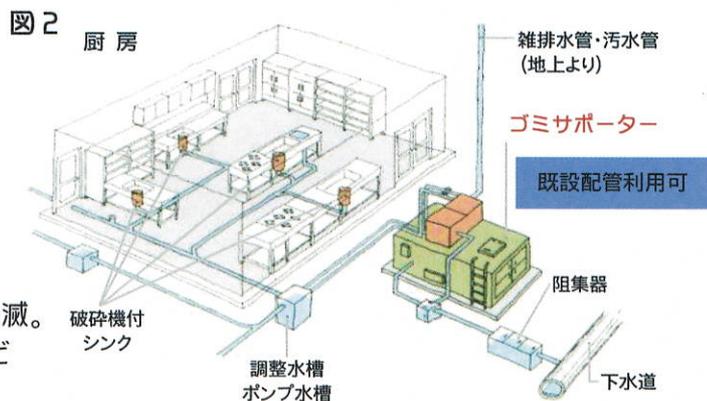
臭わない・低ランニング・10t処理もOK!

「生ごみを溜めない・運ばない・燃やさない」 破砕機 + スクリーン + 分解消滅機の3工程

- ・常温下で、ブローにて十分な酸素を供給し、定期的な噴霧散水により、槽内は常に好気性菌が効率良く、消化分解しますので無駄なエネルギーを使いません。臭いの発生もありません。
- ・微細目スクリーンが、固形物の殆どをすくい取ることができるので、水処理設備に流入するSS(固形物)値を減少させ、水処理設備の負荷を軽減。余剰汚泥の発生を抑制します。
- ・破砕機により生ごみが粉碎されているため表面積が向上、効率よく分解可能。
- ・ドラム式で、羽根がなく、負荷がかからない。大量処理が可能。



■システム例 (既設配管の利用が難しい場合) ※図1
単純に生ごみ処理機の隣に、その前処理装置として破砕機、破砕分別装置などを設置。どのようなケースでも設置対応が可能な方法。
導入事例: 沖縄県 T 町ホテル、山梨県 F 市ホテルなど



■システム例 (大型厨房) ※図2
厨房のシンクに破砕機を設置し、その配管下流部にスクリーン (固液分離機) を設置し、固形分のみを生ごみ処理機で分解消滅。
導入事例: 埼玉県 S 市 S 病院、愛知県 T 市給食センターなど

■ランニングコスト例 (500kg 処理/日)

		電気代	
処理機本体	駆動モーター	0.75kw×12h×15円≒135円 ①	送風ファン 0.05kw×24h×15円≒18円 ④
	循環ポンプ	0.25kw×8h×15円≒30円 ②	排気ファン 0.05kw×24h×15円≒18円 ⑤
	保温ヒーター	1.2kw×8h×0.05×15円≒(8円) ③	①②③④⑤ 合計 約209円 ⑦
	破砕機 5hp	3.7kw×1h×15円≒約56円 ⑥	⑥+⑦ 合計 1日 約265円
		水道代	
処理機本体 + 破砕機	約1.5~2m ³ ×300円/m ³ (中水、雨水等の利用も可能)	1日 約450~600円	